

韓国における 日本大衆文化開放

服部 慶亘()

1

開放前(～1990年代)

日本関連の情報が規制されていたことを逆手にとって、日本の大衆文化の剽窃が横行

日本のヒット曲やドラマ、映画、アニメーション、漫画、バラエティー番組などを、自国で制作したものであるかのように見せかける

2

開放前(～1990年代)

日本大衆文化開放以前から、韓国では日本のアニメーションがテレビで放映されていた

30年以上前から、日本のアニメーション業界はセル画の着色などを韓国に下請けに出していた

3

開放前(～1990年代)

依頼を受けた韓国の業者は、日本に納品するものとは別にコピーを作成

登場人物や地名を韓国風に変え、主題歌も韓国語で歌い、スタッフ名もすべて韓国人に書き換えて放送

4

開放直前 1998年10月8日

キム・デジュン(金大中)大統領

「恐れを持たずに挑むものの段階的に」

という日本大衆文化の開放方針を明言

5

第1次開放 1998年10月20日

韓日共作映画

韓国映画への日本人俳優の出演

4大国際映画祭の授賞作

日本語版漫画とコミック誌

6

第2次開放 1999年9月2日

韓国政府が公認する国際映画祭(70余個)の受賞作

「全体観覧可」等級の映画

規模2000席以下の室内での一般歌手の公演

7

第3次開放 2000年6月27日

「12歳および15歳入場可能」等級の映画

国際映画祭で受賞された劇場用アニメ

一般歌手の公演(規模に制限なし)

日本語歌唱を除く残りのアルバム

ゲーム機用ビデオゲームを除く他のゲームソフト(PCゲームやオンラインゲームなど)

8

開放中断 2001年7月12日

韓国政府、日本の歴史教科書わい曲への抗議として

日本大衆文化の追加開放を無期限中断

を発表

9

第4次開放 2003年9月16日

映画、アルバム、ゲーム分野の完全開放(放送と映画館劇場用アニメは補完措置をまとめた後、2004年1月1日に同時開放)

2004年1月1日、完全開放が実現(ただし、各種の規制は残存)

10

韓国における 日本大衆文化開放

服部 慶亘()

11